

株式会社北海道ケンソ サステナブル経営支援ローン 評価レポート

評価日: 2026年3月6日

株式会社北洋銀行
本店営業部

1. 基本情報

企業名	株式会社北海道ケンソ	
代表者名	岡本 篤士	
所在地	本社 札幌市東区東雁来6条2丁目7番15号	
資本金	1,000万円	
従業員	8名 (2026年2月現在)	
業種	製造業	
事業内容	根昆布を使用した調味料(だし昆布)の製造販売	
沿革	1979年	札幌市東区栄町にて創業
	1985年	当社主力商品である根昆布だしを開発
	2005年	現在地に本社工場新設し移転
	2015年	岡本篤士氏が代表取締役に就任
	2016年	海外(欧米・アジア・中東)へ本格的に販路拡大

2. 経営理念

経営理念

環境に配慮し、健康・安全・安心を基本に社会に貢献する

株式会社北海道ケンソ(以下、「当社」という)は1979年の創業時から「環境への配慮」、「健康」、「安全」、「安心」が当社の経営の根幹であり、新たな価値創造をしていく最中にも、必ず立ち返る「原点」として当社に息づいている。

3. 事業概要

当社は、道産食材のブランド力を活かした商品を展開する、調味料の製造販売業者である。

長年の実績による信頼関係により安定した仕入・販売ルートを築き、自社工場による生産・物流効率化を図りながら、商談会等への参加など新たな販路開拓にも積極的に取り組んでいる。当社の調味料は厳選した道内食材を使用した高付加価値商品として提供され、根強いファンからの支持を獲得し、お土産やギフト向けにも重宝されている。また、スーパー向けとしても、普段使いのだし昆布の中ではプレミアム感により差別化し、上質志向の顧客層を取り込んでいる。

2016 年頃からはアメリカ・ヨーロッパ・アジア・中東など海外向けの販売を本格的に開始し、現在では当社の売上比率において 3~4 割を占める。今後も、当社商品の認知度を高めることを通じて、道産食材のブランド力も高め、今後も海外向けを積極的に拡大させていく方針である。

■ 当社の主力商品の「根昆布だし」



■ 商談会への参加



出所：株式会社北海道ケンソ 提供資料

当社は、「持続可能な開発目標 (SDGs)」に賛同するとともに、事業活動を通じて SDGs の達成に貢献するため、2024 年 1 月に「SDGs 宣言」を策定している。この宣言では、「商品・サービス」、「環境」、「人権・働きがい」、「地域・社会貢献」の 4 つのテーマを設け、環境・社会・経済に好影響を与える様々なサステナビリティ活動を行っている。

具体的には、さらなる品質管理の徹底を行うため、2026 年 5 月には商品・サービスの「HACCP」を取得予定 (現在申請中)。また、廃棄物の適正処理や削減・省エネなど環境へ配慮した取り組みや、従業員の人材育成や労働安全への配慮による働きがいのある職場づくり、食育活動や地域貢献活動を通じた社会貢献に取り組んでいる。

■SDGs 宣言



株式会社北海道ケンソ SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、
事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2024年1月26日
株式会社北海道ケンソ
代表取締役 岡本 萬士

当社の取組み

<p>商品・サービス HACCP認証に基づき安心、安全な製品を安定的に世界の食卓へお届けします。</p> <p><主な取組み></p> <ul style="list-style-type: none"> ・製品の確認検査 ・品質管理の徹底 ・HACCP認証の取得 	<p>環境 廃棄物の適正処理や削減、省エネに取組み、事業活動による環境負荷の軽減に努めます。</p> <p><主な取組み></p> <ul style="list-style-type: none"> ・工場内から発生する廃棄物の削減 ・工場のボイラー等の省エネへの取組み ・廃棄物の適正処理 ・省エネ機器の実施 
<p>人権・働きがい 従業員の人材育成や安心・安全で働きがいのある職場を目指します。</p> <p><主な取組み></p> <ul style="list-style-type: none"> ・働きやすい環境づくりの整備 ・差別やハラスメントの禁止 ・従業員の健康保持増進への配慮 	<p>地域・社会貢献 食育活動や地域貢献活動を通じて、持続可能な地域社会の実現に貢献します。</p> <p><主な取組み></p> <ul style="list-style-type: none"> ・食のイベント活動への参加 ・地域の清掃活動 ・地域の防災・防災活動 

SUSTAINABLE GOALS



SDGsとは

- Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）は、国連の全会一致で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169のターゲットで構成されています。
- 誰一人取り残さないという理念のもと、政府や企業、市民などすべての人が関わり、気候変動や経済成長、人権や働きがいなど、様々な社会課題の解決を目指しています。

4. サステナビリティ目標

当社の更なる企業価値の向上と、持続可能な開発の実現にむけた社会課題を踏まえ、以下のサステナビリティ目標を設定した。この目標は当社の事業エリアである北海道が持続的に発展し、魅力ある地域を創り上げていくために策定した「北海道総合計画(2024)」などを参照し、設定したものである。目標達成への企業行動を通じて、当社のプレゼンス向上と地域社会が目指す姿の実現に貢献するものであり、目標は有意義である。

(1) 環境面におけるサステナビリティ目標

重要課題	脱炭素社会実現への貢献
目標・KPI	CO2 排出量の算定を実施する
関連する SDGs	 

(2) 社会面におけるサステナビリティ目標

重要課題	人的資本経営の推進
目標・KPI	役職員のエンゲージメントの可視化を実施し、継続的に向上させる。
関連する SDGs	 

留意事項

本文書は、北洋銀行が借入人に対して実施する「サステナブル経営支援ローン」に際し、借入人の企業経営とサステナビリティ目標に対する北洋銀行の評価を述べたものです。

本文書に記載された情報は、現時点で入手可能な公開情報、借入人から提供された情報や借入人へのインタビューなどで収集した情報に基づいて、現時点での状況进行评估したものであり、当該情報の正確性、実現可能性、将来における状況への評価を保証するものではありません。

北洋銀行は当文書のあらゆる使用に起因して発生する全ての直接的、間接的損失や派生的損害については、一切義務または責任を負わないものとします。

本評価書に関する一切の権利は北洋銀行に帰属します。評価書の全部または一部を自己使用の目的を超えての使用(複製、改変、翻案等を含む)は禁止されています。